

# 企業法

難度	問題数	正答数
A	15	
B	4	
C	1	

得点 点

目標点 85 点

番号	分野	正解 選択肢	配点	難度	正答率	○×
1	営業譲渡	2	5	A	67.40%	
2	仲立人	6	5	A	53.20%	
3	株式会社の発起設立	1	5	A	80.60%	
4	発行可能株式総数	5	5	A	86.70%	
5	新株予約権	4	5	B	46.60%	
6	公開会社の株式	6	5	A	76.80%	
7	株式の相続	3	5	A	78.00%	
8	取締役会設置会社の株主総会	5	5	A	75.40%	
9	取締役会設置会社の株主総会	1	5	A	72.80%	
10	監査役会・会計監査人設置会社の株主総会	3	5	B	71.00%	
11	監査等委員会設置会社	4	5	B	67.90%	
12	取締役会設置会社	1	5	A	57.40%	
13	役員の解任の訴え	4	5	C	22.20%	
14	剰余金の配当	5	5	A	61.80%	
15	持分会社の設立	3	5	B	56.40%	
16	社債の管理	6	5	A	63.00%	
17	株式交換	2	5	A	73.50%	
18	組織変更	1	5	A	60.70%	
19	金商法上の有価証券の定義	5	5	A	70.50%	
20	金商法上の企業内容等の開示	2	5	A	68.60%	

難易度Aの問題を取れなかった理由

# 管理会計

得点

目標点 77 点

(理論)

得点 \_\_\_\_\_

難度	問題数	正答数
A	7	
B	1	
C	0	

(計算)

得点 \_\_\_\_\_

難度	問題数	正答数
A	7	
B	3	
C	0	

番号	分野	正答	配点	難度	正答率	○×
1	原価計算総論	2	5	A	74%	
2	部門別計算, 個別原価計算	5	5	A	23.70%	
3	総合原価計算	4	5	A	62.10%	
4	標準原価計算	6	5	A	48.20%	
5	管理会計総論	5	5	A	86.80%	
6	予算管理	3	5	A	84.40%	
7	資金管理, 分権組織とグループ経営	2	5	A	75.30%	
8	管理会計総論, 原価管理	4	5	B	49.60%	

番号	分野	正答	配点	難度	正答率	○×
9	費目別計算 (労務費の計算)	1	6	A	73.40%	
10	部門別計算 (複数基準配賦法, 補助部門費の予定配賦)	3	6	A	81.50%	
11	個別原価計算 (仕損の会計処理)	2	6	A	79.40%	
12	総合原価計算 (仕損・減損の会計処理)	4	6	B	50.60%	
13	標準原価計算 (歩留配合分析)	5	6	A	47.50%	
14	分権組織とグループ経営 (ROIC, EVA)	5	6	A	48.20%	
15	CVP分析 (感度分析)	2	6	B	69.80%	
16	設備投資意思決定 (内部利益率法, 正味現在価値法)	1	6	A	72.40%	
17	分権組織とグループ経営 (内部振替価格)	6	6	A	46.50%	
18	業務的意思決定 (受注可否の意思決定)	4	6	B	41.00%	

難易度Aの問題を取れなかった理由

# 監査論

難度	問題数	正答数
A	6	
B	10	
C	4	

得点

点

目標点

60

点

番号	分野	正解 選択肢	配点	難度	正答率	○×
1	財務諸表監査	2	5	A	92.10%	
2	リスク・アプローチ	3	5	A	86.40%	
3	公認会計士法	5	5	B	54.10%	
4	会社法監査制度	4	5	B	62.70%	
5	金融商品取引法監査制度	4	5	B	75.40%	
6	監査における不正リスク対応基準	3	5	A	62.40%	
7	財務諸表監査における不正	6	5	B	83.00%	
8	監査の品質管理	3	5	B	79.70%	
9	財務報告に係る内部統制監査	4	5	C	52.60%	
10	期中レビュー	3	5	C	46.20%	
11	現行の監査報告書	5	5	B	66.50%	
12	監査基準の「第一 監査の目的」	1	5	A	86.10%	
13	監査基準の「第二 一般基準」	1	5	C	41.10%	
14	監査上の重要性	3	5	A	73.00%	
15	監査役等とのコミュニケーション	5	5	B	77.00%	
16	特別な検討を必要とするリスク	3	5	A	67.00%	
17	グループ監査	1	5	C	24.60%	
18	会計上の見積りの監査	4	5	B	80.40%	
19	監査上の主要な検討事項	4	5	B	38.50%	
20	特別目的の財務諸表及び個別の財務表	5	5	B	43.50%	

難易度Aの問題を取れなかった理由

# 財務計算

難度	問題数	正答数
A	9	
B	9	
C	3	

得点	点	目標点	78	点
----	---	-----	----	---

番号	分野	正解 選択肢	配点	難度	正答率	○×
15	販管費	5	6	B	28.10%	
16	無形固定資産	2	6	A	88.90%	
17	流動負債	5	6	B	31.50%	
18	収益認識（工事契約）	3	6	A	77.00%	
19	貸倒引当金	4	6	A	89.30%	
20	新リース（残価保証）	6	6	A	55.70%	
21	退職給付	2	6	A	70.50%	
22	連結税効果	3	6	B	56.20%	
23	外貨換算	4	6	A	45.50%	
24	【個別総合】貸倒引当金	1	5	A	78.90%	
25	【個別総合】売上総利益	5	6	B	65.40%	
26	【個別総合】減価償却費	6	5	B	57.60%	
27	【個別総合】有価証券	5	6	A	45.50%	
28	【個別総合】社債利息・社債発行費	5	5	A	78.20%	
29	【個別総合】繰延税金資産	4	5	B	34.10%	
30	【連結総合】A社商品甲	4	5	B	63.20%	
31	【連結総合】C社当期純利益	3	5	C	64.20%	
32	【連結総合】資本剰余金	1	5	C	41.40%	
33	【連結総合】非支配株主持分	2	5	C	45.50%	
34	【連結総合】商品乙売上高	2	5	B	40.70%	
35	【連結総合】土地α減損損失	2	5	B	36.10%	

難易度Aの問題を取れなかった理由

# 財務理論

難度	問題数	正答数
A	7	
B	4	
C	3	

得点	点	目標点	54	点
----	---	-----	----	---

番号	分野	正解 選択肢	配点	難度	正答率	○×
1	財務会計の概念フレームワーク	5	6	A	41.90%	
2	財務会計の機能と制度	2	6	C	12.10%	
3	棚卸資産の期末評価	1	6	A	79.90%	
4	固定資産の減損（賃貸等不動産の時価等の開示）	6	6	C	41.40%	
5	繰延資産	5	6	A	53.80%	
6	負債会計、収益認識	5	6	A	44.10%	
7	負債会計、「企業会計原則」の一般原則等	5	6	B	17.40%	
8	純資産—総論	2	6	A	56.90%	
9	金融商品会計	6	6	A	82.30%	
10	新・リース基準	3	6	B	55.40%	
11	退職給付会計	5	6	A	71.20%	
12	収益認識	3	6	C	36.30%	
13	連結会計	4	6	B	67.10%	
14	中間財務諸表	5	6	B	46.50%	

難易度Aの問題を取れなかった理由